

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	1257 (課長会議)
		決裁期日	平成26年12月30日
名 称	(12月定例) 課長会議		
日 時	平成26年12月30日 9時00分 ~ 10時40分		
場 所	上富良野町役場 3階第3会議室		
出席者	町長、副町長、教育長、 課長職10人、消防署長(議題1のみ) 事務局1人 合計15人		

内 容

◎ 町長あいさつ

- ・ 平成26年もあと2日残すところとなった。行政課題が多く、皆さんには苦劳いただいたが、行政効果を得て今年も終わることに感謝申し上げる。
- ・ 国の経済効果が地方には感じられず、とりわけ税収等経済の活性化が地方に及んでいない。平成27年度予算については、厳しい状況であるが、力を結集していただくようお願いする。
- ・ この度、仲間を一人失ったが、その想いを果たすよう一致団結してまいりたい。
- ・ 今月は十勝岳の活動が活発化し、情報連絡本部を設置した。このような状況で新年に向かうが、よろしく願います。
- ・

[進行：副町長]

1 十勝岳噴火警戒レベル引上げに伴う対応について【総務課】

総務課長：・地域防災計画及び職員初動マニュアルにより説明。

- ・想定シナリオと対応する対策項目等について、それぞれしっかり確認をお願いする。レベル2だけでなく、レベル3も想定し、確認して欲しい。

副町長：・これまでの経過は、次のとおりである。

12/16日に情報連絡本部を設置

火口周辺の入山規制、登山口に立看板設置、温泉施設に注意喚起張り紙

町と観光協会のホームページで注意喚起

白銀荘、凌雲閣、避難小屋にヘルメット100個設置

関係機関(消防、自衛隊、富良野警察署)に直接出向き、情報共有した

12/18に住民会長と防災士を対象に説明会を開催

12/26に草分防災センターと公民館の2か所で住民対象の説明会開催

- ・町長も話しているように、十勝岳噴火を経験していない職員が多くなり、また町外

からの採用職員も増え、これまでの経過や避難場所等の地理的なことも把握していないと思われるので、各所属長において対応をお願いする。

町 長：・すべての職員が避難区域の地理的なものを再確認して欲しい。また、防災士においても、自分たちの果たす役割を再認識する場が必要である。

・今回の噴火警戒レベルの引き上げに関して、過度な反応とならないようお願いする。

教 育 長：・十勝岳噴火だけでなく、この頃は豪雨などの災害でも避難所開設の必要性が高まっているが、避難所管理者との打合せが必要でないか。避難所として開設する施設においては、管理者が変更する場合もあり、その施設が避難所になっていることの意識を高めてもらうことから、年1回など継続した打合せが必要と考える。

・当町は自衛隊員をはじめ転入者が多く、自分がどこの避難所なのかを知らせることも考えてはどうか。

・宿泊施設等にハザードマップを張ることもどうか。

総務課長：・新規採用職員の研修の際、公共施設見学に合わせて避難所の位置確認も必要と考える。

町 長：・思いついたことを確実に一つ一つ積み上げていく。

2 3月町議会定例会の提出予定議案について【総務課】

総務課長：・別添資料により説明。

・富良野広域連合負担金を案件とした、総務産建常任委員会と厚生文教常任委員会の合同委員会を1/30に開催予定である。

3 行政面積の変更について【総務課】

総務課長：・別添資料により説明。

・国土地理院が毎年公表している全国都道府市区町村別面積調べにおいて、これまでは昭和63年時点の2万5千分の1地形図を基にしていたが、より高精度である電子国土基本図の全国整備が平成25年度に完了したことから、電子国土基本図の地図データを用いて、直接面積を計測する方法に変更したところ、当町の面積が237.18平方キロメートルから237.10平方キロメートルとなり、0.08平方キロメートル減少したとの通知があったものである。

副町長：・グループウェアでも周知が必要である。

4 その他

《総務課関係》

(1) 年末年始の日程について

総務課長：・議案に記載のとおり説明。

・年末年始の連絡体制については、各課においてしっかりと確認をされたい。

(2) 職員の勤続表彰について

総務課長：・議案に記載のとおり説明。

・1/6の仕事始めの際、議場で表彰する。

(3) 人事異動の自己申告について

総務課長：・別添資料により説明。

・希望する職員は1/6～2/10までに所属長へ提出し、所属長は2/13までに総務課長へ提出をお願いする。

(4) 年末年始における綱紀の厳正な保持について

総務課長：・別添資料により説明。

(5) 避難所運営ゲーム(HUG)の図上訓練の実施について

総務課長：・別添資料により説明。

・避難所開設に関する訓練のため、関係課長の出席をお願いする。

副町長：・町民生活課長と教育振興課長の出席とする。

《保健福祉課関係》

(6) 第6期介護保険事業計画について

保健福祉課長：・別添資料により説明。

・1/10～2/10まで、パブリックコメントを実施予定である。1/25の広報誌でも周知する。

(7) 健康講演会について

保健福祉課長：・別添資料により説明。

・「健康づくり推進のまち」宣言1周年記念公演を行う。国立がん研究センターの津金センター長による講演会であり、職員の多数の参加をお願いする。

副町長：・職員研修の位置づけとする。

・先月のかみん10周年に係る記念事業はどのようなものだったか。

保健福祉課長：・町内の福祉事業所10か所の紹介コーナーを設置した。また、健康遊浴施設を1か月間無料とし、100人を超える多くの方のご利用をいただいた。

《全 体》

【総務課】

総務課長：・町長査定の日程は、別紙のとおりである。

副町長：・国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」が閣議決定され、その経済規模は約3.5兆円である。アンテナを高く張り、この中で対応できるものは、新年度予算の前倒し等も視野に入れ、活用して欲しい。この対策については、内容を共有し、対応できるものは取り入れていくことをお願いする。このことにより、平成26年度補正予算の計上も出てくると考える。

町長：・町長査定に当たっては、しっかりと内容を改めて確認し、事業の優先順位を付け、予算編成に協力をお願いする。

【保健福祉課】

子ども・子育て担当課長：・ぬくもり生活応援券について、現在のところ、対象618人、交付520

人で、支給率は84.1%である。

【建設水道課】

建設水道課長：・泉町南団地について、本日付けで完了したことを報告する。検定は1/6の予定で、入居開始は1月中旬予定である。

【会計課】

会計管理者：・監査委員より指摘があったが、前年度の支出伝票を複写して使う際、年度を直していないことが多いので、年度の確認をして欲しい。

【町立病院】

事務長：・インフルエンザが大流行している。病院職員も5人以上一度に罹っている。感染力が強く、手洗い・うがいの徹底をお願いする。

【その他】

保健福祉課長：・互助会で、来年の雪まつりの雪像作りを決定したが、1月中旬頃から作業に入る予定であるので協力をお願いする。

閉会あいさつ

副町長：・以上で会議を閉じる。

[会議終了：10時40分]